

平成 27 年度 地域貢献活動支援報告書

所 属 学生総合支援センター
氏 名 後藤綾文

活動テーマ	桑名市における家庭・学校・地域連携のいじめ予防活動の推進
実施期間	平成 27 年 6 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 11 日
活動内容	(1) 具体的な活動実施内容 本活動の初年度にあたる今年度の目的は、各学校で生じた事例や対応についてのアンケート調査を行い、それをふまえ、桑名市内の家庭、学校、地域が参加するいじめ予防に向けた市民フォーラムの企画・実施である。 ① 平成 27 年 12 月に、桑名市内の小中学校を対象として「いじめ問題対応に関するアンケート」を実施した。調査実施については市内校長会での説明等、桑名市教育委員会にご尽力いただいた。小中学校が桑名市教育委員会に報告するいじめ件数や内容よりも、実際の現場の対応を把握することができ、今後実施するいじめ予防活動の参考資料となった。 ② 1 月 12 日スマートフォン使用に関わる学校や家庭生活の乱れ、問題行動、いじめ等の問題への対応として「スマホおやすみ運動キックオフ」イベントを行った。桑名市教委育委員会よりスマホおやすみ運動の活動説明、インターネット関連事業者であるピットクルー株式会社、高橋大洋氏より「ネット社会を生きる子ども達に」講演を賜った。 ③ 2 月 13 日には、保護者、教職員等学校関係者、地域の子ども支援関連機関の職員らを対象に、「いじめをなくすためにできること ～子どもたちの今、わたしたちの今～」といういじめ問題を考える学習会イベントを行った。桑名市教育委員会から、「平成 27 年度桑名市いじめの問題に関する児童生徒実態調査の結果」報告、インターネット関連事業者であるピットクルー株式会社、安藤 朗氏より「ネットを利用する子どもたちの実態」講演、三重大学教育学部、瀬戸美奈子教授より「子どもたちの今 ～子どもたちの内面をみつめる～」講演を賜り、本活動申請者より「いじめをなくすために、わたしたちができること」ワークショップを行った。 (2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与、広がり） 2 月 13 日に実施した、いじめ問題を考える学習会イベントのワークショップでは、参加者がそれぞれの立場で、いじめ予防に対して今からできること、普段の生活の中で大切にしたいことを、「アクションメッセージ」として色紙に書き、それをクリスマスツリーに飾り付けた。この「アクションメッセージツリー」は、今後桑名市役所（桑名市教育委員会）にて飾られる。ワークショップの内容や意義についての説明文書とともに飾り、地域の方々も自由にアクションメッセージを色紙に書いて、飾ることができる。さらに、地域の小学校、中学校、子ども支援に関わる関連機関には、このツリーを貸し出し、同様のワークショップを各再実施できる仕組みをつくった。以上より、桑名市内において、いじめ予防の意識向上、いじめ予防活動の活性化に大いに寄与できたと考えられる。 さらに、今年度は子ども支援に関わる大人だけが参加するワークショップであったため、来年度は今年度使用した「アクションメッセージツリー」を活かし、子ども支援に関わる大人だけでなく、子どもたちも共に参加できるイベントを企画しており、いじめ予防活動のますますの広がりが推測される。

(3) 共同実施者との連携状況

1月12日、2月13日のイベントに向けては、桑名市教育委員会と連携し、広報活動及び参加者募集、企画・実施運営を行った。特に、平成27年11月19日には、桑名市いじめ問題対策連絡協議会にオブザーバーとしての参加させていただき、連絡協議会委員の方々に、本活動を直接説明する機会をいただいた。連絡協議会委員の方々は、教育委員会、校長会代表、教職員代表、市民安全課、児童相談所、PTA、医療センターなど地域の子ども支援に関わる方々であり、本活動を推進するにあたりご尽力いただいた。

(4) 大学の教育・研究成果のかかわり

本活動は、臨床心理士でもあり、学校心理学研究を行う申請者が中心となって実施したものである。実施した「いじめ問題対応に関するアンケート」やイベントは、カウンセリングや学校心理学の研究知見を根拠とし、内容が練られている。「いじめ問題対応に関するアンケート」やイベント後アンケート結果は、申請者が本学で担当している教職科目での講義内容にも活かすことができる。以上より、現在実施している教育・研究成果が本活動に活かされ、さらに次なる教育・研究に展開していくことができると考えている。

(5) イベント等開催実績（名称、実施場所、参加人数等）

①桑名市内小中学校を対象とした「いじめ問題対応に関するアンケート」

日時：平成27年12月配付・回収

アンケート協力校数（回収率）：22校（59.5%）

②「スマホおやすみ運動キックオフ」イベント

日時：平成28年1月12日15:00～17:00

会場：桑名市市役所 5階 中会議室

参加人数：40名（保護者9名、教職員等学校関係者13名、地域の子ども支援関連機関職員等18名）

③いじめ問題を考える学習会イベント

「いじめをなくすためにできること ～子どもたちの今、わたしたちの今～」

日時：平成28年2月13日10:00～12:00

会場：桑名市市役所 5階 中会議室

参加人数：34名（保護者14名、教職員等学校関係者7名、地域の子ども支援関連機関職員等13名）

(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について

1月12日、2月13日のイベント実施後に行ったアンケート結果からは、「子どもたちが通う市内小中学校の現状を知ることができた」、「日常の関わりの大切さを改めて考えさせる良い機会となった」など、保護者、教職員等学校関係者、地域の子ども支援関連機関の方々から、非常に好意的な評価をいただいた。桑名市内の家庭・学校・地域が連携して、いじめ予防について考える機会が根付く第一歩となったと考えられる。

来年度は、子ども支援に関わる大人だけでなく、子どもたちも共に参加できるイベントを企画しており、いじめ予防活動のますますの広がりが推測される。

⑤3週したら、全参加者が書いたものの中から、自分が今日からできることを選び、好きな形の色紙に書く。
最後に、1人ずつ宣言をして、ラミートして、木に飾ったら...

いじ

